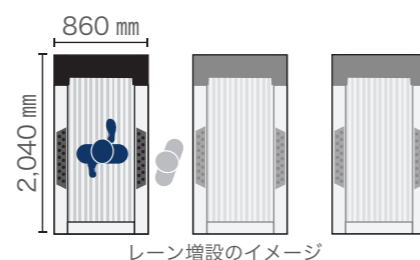


# Medicalcare Pit

HPD-BT04-JP

## 製品仕様

- 本体寸法 : L2,040 × W860 × H2,395 mm  
(歩行面: L1,340 × W510)
- 本体重量 : 130 kg
- 電源 : 単相 100V
- 速度設定 : 0.2~8.0 km/h (0.1 km/h 単位)
- 設定免荷量 : 最大 80 kg  
※免荷量は体重の 15~30% が推奨値です。
- 免荷出力 : 最大 120kg (片側 60kg)  
※過負荷がかかった場合にはブレーキが作動します。
- 対象身長 : 100~190 cm
- 対象体重 : 120kg 以下 (HAL 等を含む)
- 本体構成 : Medicalcare Pit 1 台  
※ハーネスは付属していません。



設置場所を選ばない独立設置型で、大掛かりな施設工事も不要。  
レーンの増設やレイアウト変更も自在です。

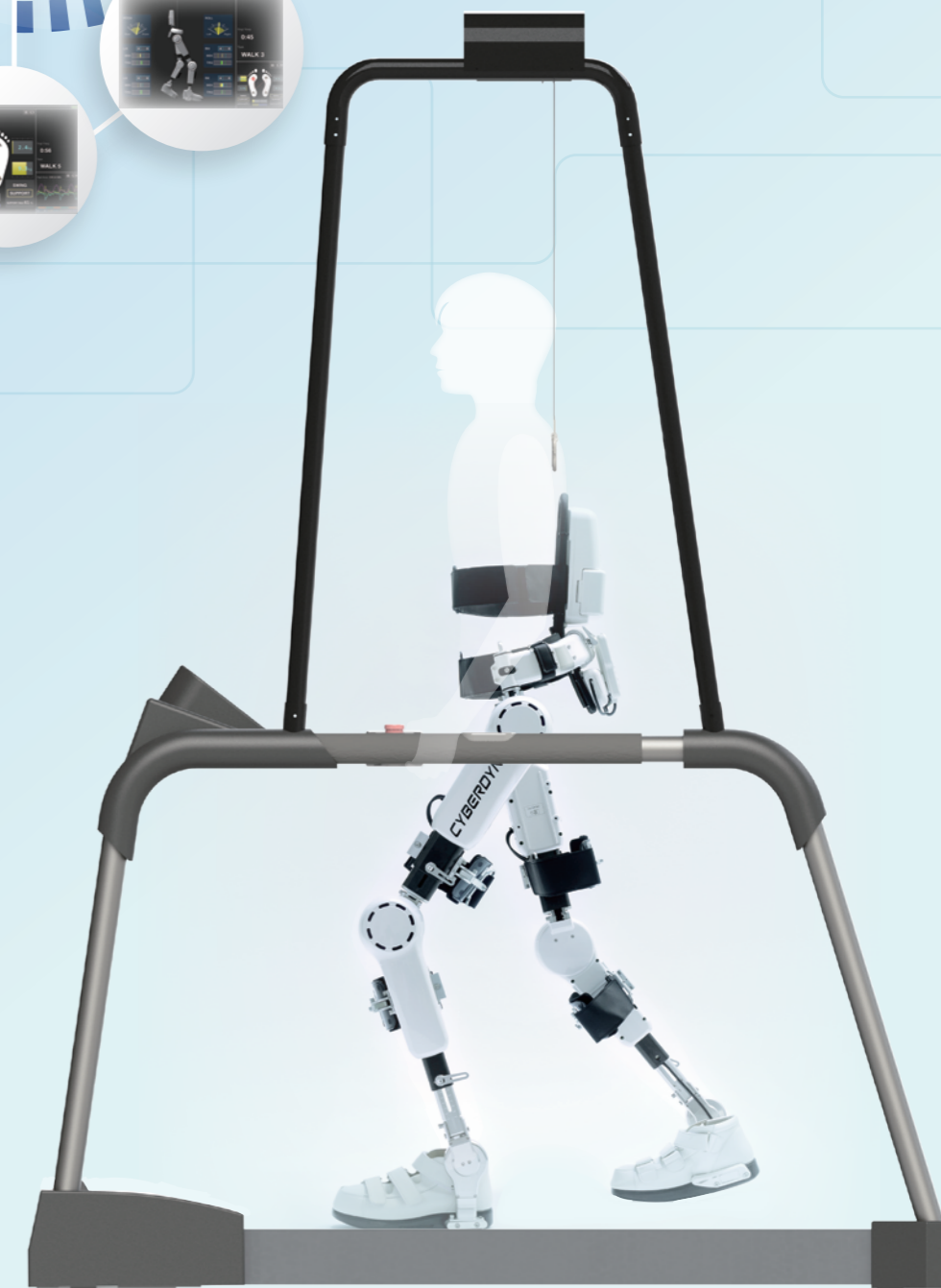
○ 設置、組み立ては当社にて承ります。

製造販売元 **CYBERDYNE株式会社**  
茨城県つくば市学園南二丁目2番地1  
TEL:029-855-3189  
<https://www.cyberdyne.jp>

製品のお問い合わせ・ご用命は

  
CYBERDYNE

Medicalcare Pit





安心と安全と理想的な歩行を支援する

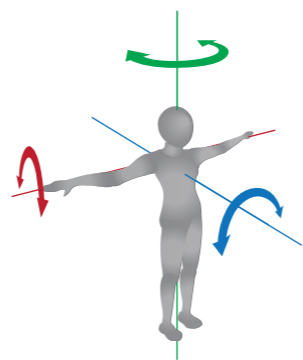
# Medicalcare Pit

メディカルケアピット

Medicalcare Pit®

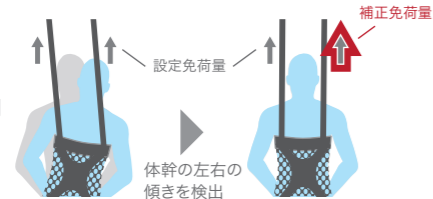
## ロボット化された左右独立免荷制御

Medicalcare Pit は、左右独立な免荷構造により、三次元的な動きに対してもサポートすることができます。一定の負荷軽減が可能な定量免荷だけでなく、体幹の落ち込みや傾きを検知すると、ロボット化された左右独立の免荷制御機能により、体幹の揺れやねじれを調整し、理想的な歩行を支援します。HALと併用することで、介助の負担軽減と効率的なリハビリを実現します。



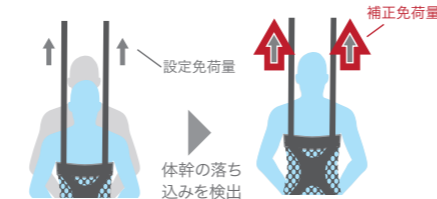
### 歩行中に大きく体幹が傾いた場合

左右独立駆動のため、傾いた側の免荷量を自動的に増加させ、傾きを補正します。



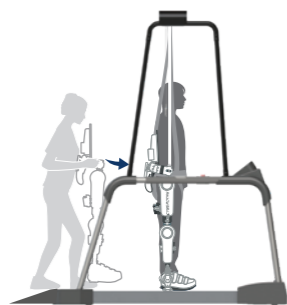
### 歩行中に大きく体幹が落ち込んだ場合

元の位置になるように免荷量を自動的に増加させ、落ち込みを補正します。



### らくらく乗り入れ

車いすのまま乗り入れ、その場で全てが完結できます。準備の時間短縮と移乗の負担が軽減されます。



### 立位を維持し装着もスムーズ

立位姿勢が困難な方でも、立った状態で HAL の装着が可能となり、アライメントの調整も簡単に完了します。



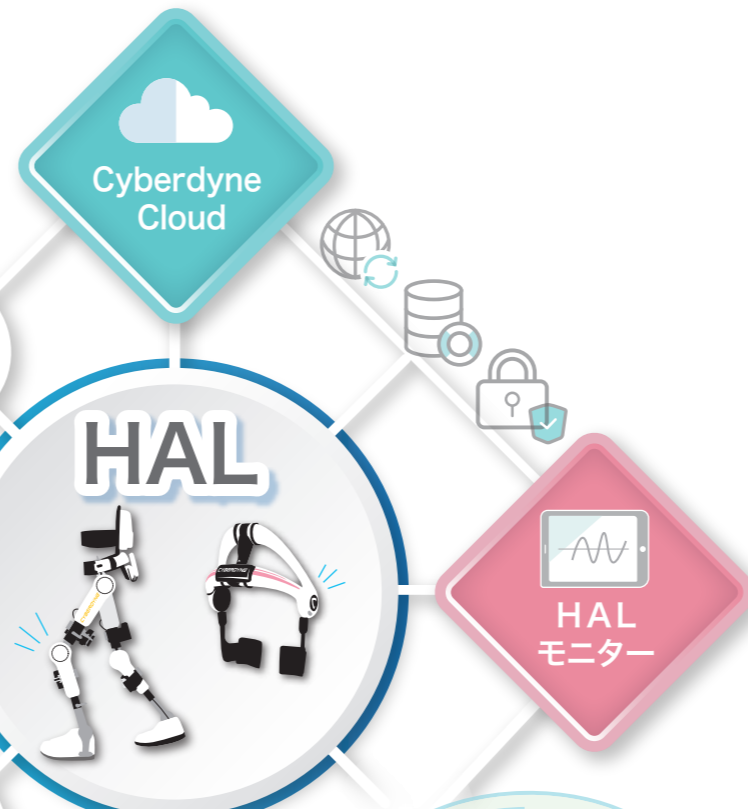
### 左右独立した免荷制御

左右独立して免荷制御されるため、歩行中の体幹の揺れやねじれを調整できます。



### 離れていても目が行き届く

ロボット化免荷制御やタブレットでのモニタリングにより、離れていても利用者の状態に目が行き届きます。

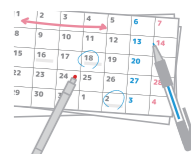


## いつでも情報を閲覧・共有

### リハプランの策定に

記録が自動で蓄積され、比較、考察、レポート作成もサクサク。

- 紙の資料記入が不要
- データが残る
- 履歴検索で準備が容易



## HAL モニターで生体情報を可視化

HALモニターを介してHALと連動することで、左右のバランスや関節角度や身体情報などが可視化でき、今までにない情報のフィードバックを得られます。



注：画像はイメージです。ソフトウェアアップデートにより、機能が改良・追加されることがあります。

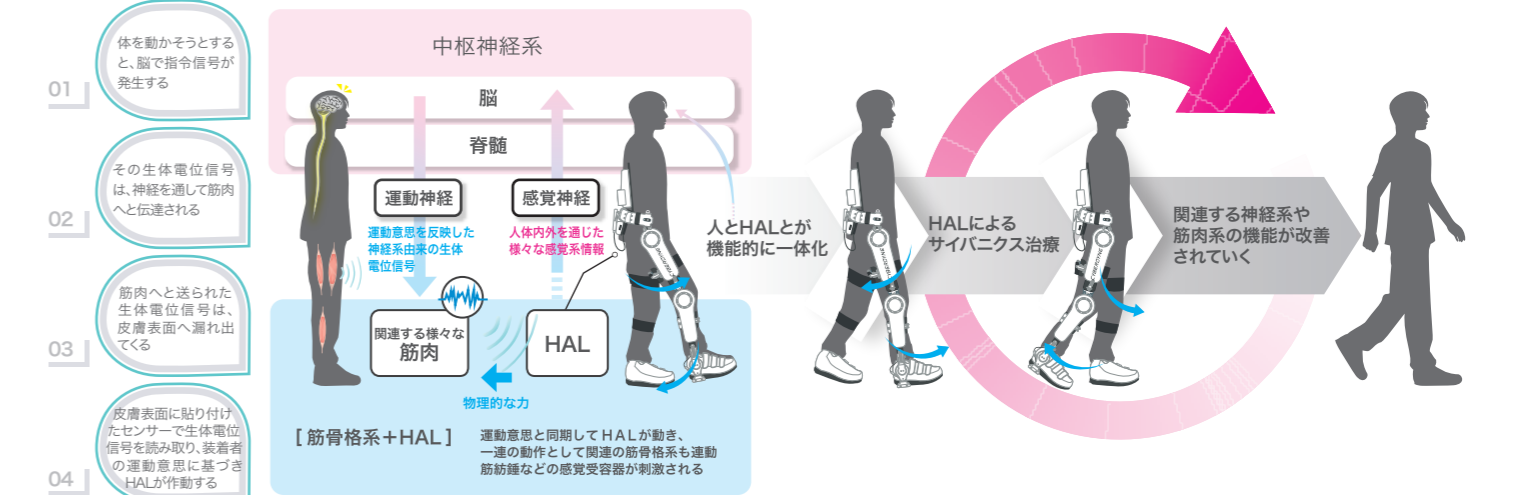
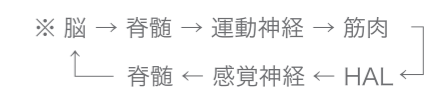
## Hybrid Assistive Limb®

### HAL®の動作原理とiBFのしくみ

HALは、取得した生体電位信号と重心や関節角度などの運動情報を瞬時に処理し、自然なタイミングでパワーユニットを駆動させるため、HALがあたかも自分の体の一部のように感じられ、人とHALとの機能的な融合・一体化を実現することができます。

## iBF:interactive BioFeedback

HALを装着することで、脳から始まりHALのアシストを介して脳へと戻るインタラクティブなバイオフィードバック(iBF)ループ(※)を構築し、低い運動負荷で繰り返し運動することで、適切な脳神経系の繋がりを強化・調整されていきます。



HALの詳細につきましては、専用の製品パンフレットまたはWebページをご覧ください。